

災害対策パンフレット

～災害時に必要になる患者情報～

「災害時透析患者カード」の活用

- 東京都では、透析患者が災害時に備えて日ごろから携行できる「災害時透析患者カード」を作成し、ホームページで公開しています¹⁾。
- 透析を受けるために必要な患者情報をまとめ、ふだんの通院先以外で透析を受けるときなどに活用しましょう。

患者情報は定期的に更新して、持ち歩くことが大切

- 「災害時透析患者カード」は災害時に備えて、つねに携行しておきましょう。
- 患者情報は定期的に更新されていることが重要です。
- 家庭での血圧や体重、排便、尿量などがわかる「透析患者手帳」などといっしょに持ち歩きましょう。
- 可能であれば、ふだんの通院先から透析の記録をもらっておくと、日ごろの透析中の経過がわかりやすいです。



引用・参考文献

- 1) 東京都福祉保健局. 災害時における透析医療活動マニュアル (令和3年5月改訂版). (https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/iryo_hoken/saigai_touseki.html, 2023年2月閲覧).